

F補助金の交付額計算例 (増設)

福井県敦賀市に精密機械製造会社が工場を増設、令和2年3月に契約電力を追加し、令和2年度下期に新規の応募(申請)をした場合

電気料金と契約電力

支払月	実支払電気料金 (円)	契約電力 (kW)
令和2年 4月	2,983,002	5,000
令和2年 5月	3,883,927	5,000
令和2年 6月	4,212,300	5,000
令和2年 7月	4,134,951	5,000
令和2年 8月	4,130,489	5,000
令和2年 9月	4,238,456	5,000
計	23,583,125	30,000
平均	A	B
B ÷ M =		D
企業立地日の前1年間 計	28,554,251	40,000
平均	2,379,520	3,333
基礎契約電力		3,333
平均 =		F
基礎電気料金	14,277,120	
平均 × M =	E	
増加契約電力		1,667
D - F =		H
増加電気料金	9,306,005	
A - E =	I	
1kW 当たり月額電気料金	930	
I ÷ (H × M) =	J	
算定単価	600	
	K	
HとRの小さいほう	1,500	
	S	

その他の算定数値

雇用創出効果	6 人	L
期末雇用者数	56 人	
基礎雇用者数	50 人	
控除雇用者数	0 人	
電気料金支払月数	6 カ月	M
交付金単価	462 円	N
特例給付金1人当たり の単価	300,000 円	O
算定電気料金の係数	2.0	P
支払電気料金の係数	1.0	Q
契約電力の上限 (雇用創出効果人数から)	1,500 kW	R

応募要領20ページ
3. 交付金単価より

応募要領10ページ
■特例給付金より

応募要領10ページ
(2) 算定電気料金による
限度額の算定より

応募要領11ページ
(3) 支払電気料金による
限度額の算定より

応募要領7ページ
1. 電力の交付要件より

応募要領9ページ
算定単価表より

電力給付金	1,242,000	= S × (K - N) × M
特例給付金	1,800,000	= O × L
算定交付額	3,042,000	① 電力給付金 + 特例給付金

特例給付金の交付要件を
満たしている場合

算定電気料金による 限度額	6,642,000	② = S × (K × P - N) × M
支払電気料金による 限度額	4,685,000	③ = I × Q - (H × N × M)

交付額 **3,042,000 円**…① ② ③ のうち最も低い額(千円未満切捨て)